

第10回東名セミナーを開催しました。

東名古屋病院が地域に開かれた病院に、また、患者さんや地域の皆様に親しまれる病院に生まれ変わろうとしていることをアピールし、地域の方や医療関係者の方々に役立つ、様々な医療情報を継続して発信することを目的として10月4日（土）に第10目の「東名セミナー」を開催しました。

メインテーマ：「肝臓病診療の最前線」

日時：平成26年10月4日（土） 13：30～16：00

場所：東名古屋病院 体育館

内容：

講演 「肝臓病の予防と診療」 13：40～14：30

愛知医科大学 中尾 春壽 消化器内科教授

健康フェア(健康チェックコーナー) 14：30～16：00



(向かって左より現院長、前院長)



(中尾教授)



(健康フェア)

当日は、健康フェア同時開催ということもあり、開始前より長蛇の列になってしまい準備が至らなかった点、まずは深くお詫び申し上げます。総計で226名の皆様にご参加いただくことができました。

今回は「肝臓病の予防と診療」がメインテーマで、内海眞前院長と野浪敏明現院長の開会のご挨拶を皮切りに、愛知医科大学中尾春壽消化器内科教授をお招きし、慢性肝炎・肝硬変・肝がん・非アルコール性脂肪性肝炎の内容を、肝臓という臓器の説明から丁寧な解説により、すべてを網羅した詳しい講演をしていただきました。参加者の方からは、もっと、聞きたいとの声でしたが、時間の関係上、やむなく健康フェアに移らせていただきました。昨年まで7月に開催していた健康フェアでございますが、今回は、この時期に開催とさせていただきます。講演者や当院医師・コメディカルによる医療相談や血管年齢、骨密度、バランスチェック、酸素飽和度測定、ロコモティブシンドロームなど、短い時間ではありましたが、アットホームな雰囲気で開催させていただくことができました。尚、院外でも開催しておりますので今後も御期待ください。次回も皆様に喜ばれるセミナーを目指しますので、どうぞよろしくお願いいたします。